

平成29年度
福祉サービス苦情調整
委員制度の運営状況

福祉サービス苦情調整委員(福祉オンブズマン)制度は、市が実施または関与する福祉サービス全般について、内容等が納得できない、直接苦情を言いにくいなどの場合に、公正な第三者的機関である福祉オンブズマンに苦情等の申し立てや相談をすることのできる市独自の仕組みです。

福祉オンブズマンが苦情等を受けると、市や関係者から事情を聴くなど、調査、審査等を行います。

この結果、苦情等に理由がある認められるときは、市長に対して、サービスの見直しを勧告したり、制度を改めるよう意見表明します。

【福祉オンブズマンは次の方です】

▽坂井愛さん(弁護士)
▽藤田太郎さん(弁護士)

【寄せられた苦情相談等は9件】

平成29年度中に福祉オンブズマンが対応した苦情相談等は、面接によるものが6件、電話によるものが3件でした。

その内容は、介護保険1件、障がい者福祉1件、児童福祉2件、生活保護5件でした。

福祉オンブズマンは、市民の皆さんから寄せられた苦情等の内容を丁寧に聴くという姿勢での対応を心掛け、それぞれの事例に応じて申立人への説明や助言、市の担当部門等への照会等を行い、苦情の

解決に努めています。

【苦情申し立ての方法】

事務局に事前に苦情相談の予約をし、水曜日の午後1時～5時に福祉オンブズマンが直接面談して、苦情等をお聴きします。

なお、苦情相談等の予約は水曜日以外でも電話等で事務局職員が受け付け、日程を調整します。

福祉サービス苦情調整委員事務局(〒184-8504住所不要・市役所第二庁舎8階) FAX 042-383-1225

市デイサービス認定サブスタツフ養成講座説明会

介護予防や地域について学びながら、デイサービスで職員補助として活動する元気な高齢者の方を養成します。

7月17日(火)午後3時～4時30分 所商工会館 市内在住の要介護認定等を受けていない65歳以上の方 30人(多数抽選) 申7月13日までに、電話または直接、介護福祉課包括支援係(市役所第二庁舎2階) 042-387-9845へ

認知症サポーター養成講座

認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域を作る応援団「認知症サポーター」を養成します。

7月17日(火)午後2時～3時30分 所小金井ひがし地域包括支援センター 対初めて本講座を受講する方 定15人(申込順) 申7月2日から、電話で同センター(042-386-6514)へ

健康ガイド
健康課健康係
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)
健康課(保健センター)

大気汚染医療費助成制度
医療券の更新を忘れずに

気管支ぜん息、慢性気管支炎、ぜん息性気管支炎、肺炎、しゅおよびそれらの続発症について、一定の要件を満たす方を対象に、医療費の助成を実施しています。

新規の認定期間は、申請日から2年経過した直近の誕生日末日までで、2年ごとに更新申請が必要ですので忘れずに更新の手続きをしてください。

特に生年月日が平成9年4月1日以前の方は、更新手続きを忘れ、資格を喪失する可能性がありますのでご注意ください。

問健康課

5歳児親子歯科教室
生えたる永久歯応援健診

8月1日(水)午後3時から、3時30分から 所保健センター 内 歯科健診(幼児のみ)、歯磨き練習、食育エプロンシアターなど 対平成25年4月2日～26年4月1日生まれの幼児と保護者 定各回10組(申込順) 申7月2日から、電話で健康課へ

むし歯予防教室

8月2日、9日、23日、30日いずれも木曜日午前9時から(受け付けは9時15分まで) 所保健センター 内 歯磨き練習、栄養講話など ※むし歯

予防教室受講後、希望者は引き続き歯科健診も受けることができます(終了は11時30分ごろ) 対平成28年1月生まれ(2歳6か月)～29年7月生まれ(1歳)の子ども ※転入等で対象年齢を過ぎている場合は、ご相談ください 定各回12人(申込順) 申7月2日から、電話で健康課へ

離乳食教室

2回食への進め方
8月23日(木)午後2時45分～4時15分 対おむね6～7か月児の保護者 定15人(申込順)

3回食への進め方
8月9日(木)午後1時30分～3時30分 対おむね8～11か月児の保護者 定18人(申込順)

共通
所保健センター 内 管理栄養士・歯科衛生士による講義、試食など 他母子同室です 申7月2日から、電話で健康課へ

東京都・子供の健康相談室
受付時間 平日 午後6時～11時 休日(土曜・日曜・祝日) 午前9時～午後11時 03-8000-11 プッシュコールの固定電話、携帯電話 03-5228-1889

24時間テレホンサービス
東京消防庁救急相談センター 03-7119-1191 プッシュコールの固定電話、携帯電話 042-121-2323

小児救急(365日24時間)
武蔵野赤十字病院 武蔵野市境南町1-26-11 04222-321311

健康メモ
ドライアイについて
最近、スマートフォンやパソコンの長時間の使用に伴い、目の疲れや違和感を感じている方が多いようです。目の疲れや違和感の原因の一つとして、ドライアイが注目されています。

健康メモ
ドライアイについて
最近、スマートフォンやパソコンの長時間の使用に伴い、目の疲れや違和感を感じている方が多いようです。目の疲れや違和感の原因の一つとして、ドライアイが注目されています。ドライアイはおおまかに涙の量が減ってしまうタイプと、涙がすぐに蒸発してしまう(つまり、涙の質に問題がある)タイプに分けられます。涙の量が少ない場合には、「ヒアルロン酸ナトリウム」という化粧品にも入っている成分の目薬で軽快することが多いですが、涙が蒸発しやすいタイプでは、もともと胃薬として使われていた「レバミピド」という薬の点眼や「ジクアホルナトリウム」という比較的最近出てきた目薬を使います。軽快しない場合はまぶたを温めて、上下のまぶたに存在するマイボーム腺という器官から油が出やすくなる治療をする場合があります。中にはデモデックス(まつ毛ダニ)というダニが原因となり、ドライアイを起すことがあり、その場合にはダニに対する対策も必要です。ドライアイは眼の違和感や単に目が乾くという症状のほか、頭痛を起すこともあり、「ドライアイの治療で頭痛がよくなった」という患者さんいらっしゃいます。(頭痛は、まず最初は内科や脳神経外科などの診療が必要です) 眼の違和感を感じていらっしゃる方、もしかしたらドライアイが隠れているかもしれません。 小金井市医師会 尾本周

熱中症にご注意を
熱中症は、高温多湿な環境に長いこと、徐々に体の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内にいるときにも注意が必要です。目まい、立ちくらみ、手足のしびれ、吐き気などの症状がみられ、重症化すると命にかかわることもあります。なお、高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調整機能も低下しているため、特に注意が必要です。
【暑さを避ける】
気温や湿度が高い日は適度に扇風機やエアコンを使いましょう。遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用することも有効です。また、外出する際は日傘や帽子で直射日光を避けるよう心掛けましょう。
【服装を工夫する】
通気性のよい素材のを選び、襟元をなるべく緩めるなど、通気をよくしましょう。
【こまめに水分補給をする】
体温を下げるためには、しっかりと汗をかくことが重要です。失った水分と塩分は十分に補給しましょう。
【体調を考慮する】
二日酔い、風邪、寝不足、食事を取っていないなどの状態では、暑いところでの活動を控えましょう。
応急処置
熱中症は早い段階での対応が重要です。症状が現れたら、適切に処置しましょう。
▷エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難する
▷衣服をゆるめ、からだを冷やす(特に、首の周り、脇の下、足の付け根など)
▷水分・塩分を補給する
▷自力で水が飲めない、意識がないなどの場合は、すぐに救急車を呼ぶ
問健康課